

着用して動くだけで痩せる効果『マッサージインナー』を開発

脂肪分解促進効果がある引き締め成分を付着させた機能性のある下着を開発。

本業の動向について

繊維部門企画、販売を主要業とする。

売上の安定しており、前年をクリアできているためその点で普通だと感じている。

公設研究機関との連携事業について

連携先公設研究機関の名称

あいち産業科学技術総合センター
尾張繊維技術センター

(旧名称)

愛知県産業技術研究所
尾張繊維技術センター

所在地

愛知県一宮市大和町馬引字宮浦 35

連携内容

マッサージ効果があり、ひきしめ成分を付着させて機能性を高め着用して動く事で効果が得られるマッサージインナーの開発をしました。

連携した動機やきっかけ

健康ドリンクにも使っている成分(ハス胚芽エキス・カフェインは脂肪分解促進効果があり)を繊維にも活かさないか、人の肌と繊維衣料との関係を考えて加工法を開発するため、公設試験研究機関のもつ技術でできるか、できないかで決めました。

連携の効果

スキンケア加工による諸特性の向上。パンティーストッキングによる着用試験を試みた結果、実用化可能な性能の衣料が開発できました。また、洗濯をしても機能が低下しにくいということも確認されています。商品も女性の美意識に対する心理に着目をしたものなので高い関心を持っていただき、尾張繊維技術センターの専門的知識とメナードの今まで培ってきた両方の技術を合わせ今までに無い製品開発に至りました。会社名が浸透していない会社なら公共力が最大に活かせると思う。商品をいかに有効にするか誠実に一対一で

お客様に接しているのでメナードを信用していただいていると思っています。

連携して最も効果のあったこと

メナードは女性の肌の為の化粧品を取り扱ってきたがその技術を繊維にも取り入れられ、新商品を開発できたことです。

連携して最も困難だったこと

特にありません。

連携するメリット・デメリットについて

メリットとしては専門的な知識が充実していると思います。

連携に際しての注意、アドバイスなど

心配は無いと思う。公設試験研究機関も一生懸命していただいているので心配ないと思います。

公設研究機関との連携で行政に望む支援

特にありません。

会社概要

設立:(非公開)

資本金:(非公開)

従業員数:(非公開)

U R L:(非公開)